

タッチタイピング touch typing とは、キーボードを見ないで両手でタイプする技能です。タッチタイピングを身につけるために、TYPEQUICK というソフトウェアを利用して自習します。大学のコンピュータには、TYPEQUICK Professional (ネットワーク版) がインストールされており、大学内のすべてのコンピュータで利用できます。

自宅 PC で練習したい場合は、校内のブックセンターで販売している「TYPEQUICK Professional 学校研修キット」USB 版を購入し、自宅 PC にインストールして利用します。練習記録データを大学 PC と自宅 PC で共有したい場合には、授業ホームページにある手順を参考に設定してください (設定は自分の責任でおこないます。設定を間違えると共有できないばかりか正しく動作しなくなる場合がありますので注意。トラブルが発生した場合には、ヘルプデスクではなくメーカーに直接問い合わせてください)。

練習の目標は以下の通りです。テストの日程は事前に公表されるので、計画的に練習を進めましょう。基準を満たさない場合には単位が認められないのでしっかり練習するようにしてください。

1. ローマ字または英字コースのキーボード練習 (標準) の全レッスン (1~10 まで) を 1 度以上実施すること (各レッスンは A~C の 3 つのパートからなります。全て実施すること)。外国語学部の学生は、基本的に英字コースを選択するようにしてください。
2. 全てのレッスン、パートについて、20WPM・正解率 90%を越えること。
3. 実技テスト (スピードテスト) で、30WPM・正解率 90%を超えること。

なお、40WPM・正解率 90%を超える高いタイピング能力を身につけた人には加点することがあります。

1. TYPEQUICK Professional の起動

① デスクトップの TYPEQUICK Professional のアイコン (右図) をクリックします。



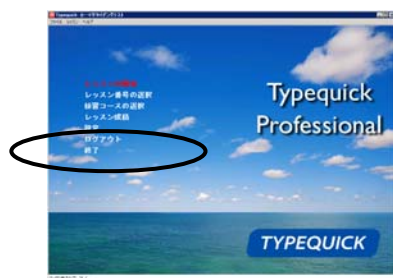
② TYPEQUICK Professional が起動します。ここで、「レッスンの開始」を選択します。順番にレッスンを進めてください。2 度目以降は「続きから始める」をクリックします。



③ イン트로ダクションの説明は、「ESC キー」を押すことでスキップできます。

2. TYPEQUICK Professional の終了

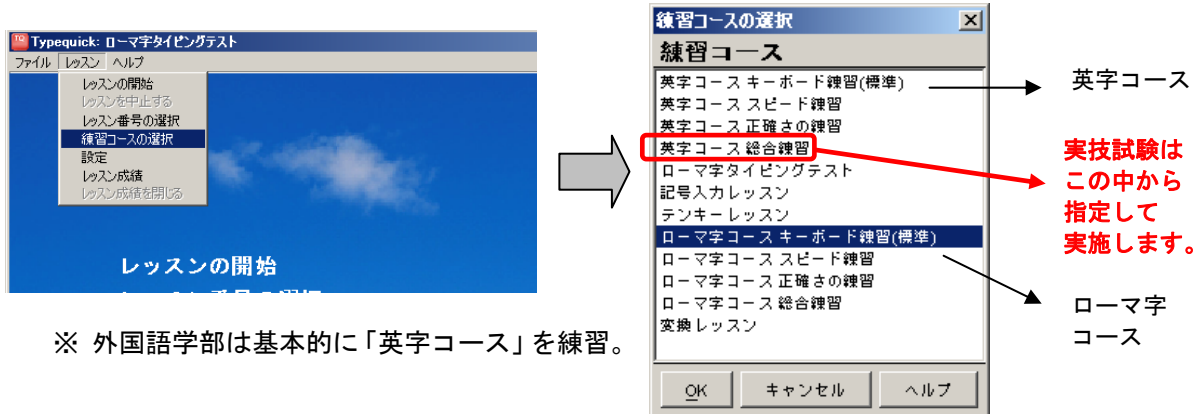
① 表示されているメニューから、「終了」を選択します。



② 練習を途中で中止する場合には、「ESC」キーを押します。
この場合、途中までの練習結果が保存されないことがあります。

3. 練習コースの選択

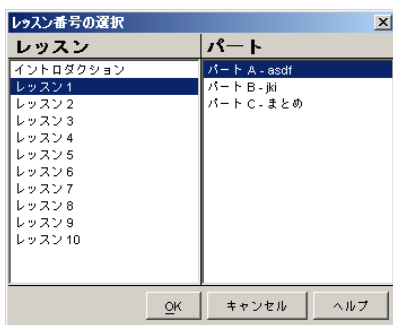
- ① メニューから「レッスン」→「練習コースの選択」をクリックします。「練習コースの選択」画面から、「ローマ字コースキーボード練習（標準）」または「英文コースキーボード練習（標準）」などの練習したいコースを選択します。（コース選択は、次にコースの選択を行うまで有効です。）



※ 外国語学部は基本的に「英字コース」を練習。

4. レッスン番号の選択

- ① メニューから「レッスン」→「レッスン番号の選択」をクリックします。「レッスン番号の選択」画面から、進みたいレッスンや、復習したいレッスンを選択します。通常は、順番に進めていくようにするのが効果的です。
- ② 各レッスン（レッスン1～10）は、それぞれ、3つのパート（パートA～C）で構成されています。やり残しのないように注意しましょう。

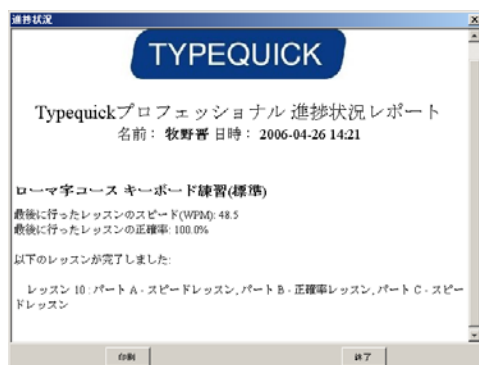


練習のポイント：

- 絶対に「キーボードを見ない」ようにすること。
- 同じレッスンを必要以上に繰り返さない。例えば「レッスン1ばかりやる」という方法では上達しない。
- 目標に達しなくてもレッスンを先に進めるのが効果的。
- 毎日着実にやるのが重要。1日（1回）に2時間以上連続して練習しても効果はそれほど上がらない。
- キーの位置を体が覚えるまでは、打つキーを小声で確認しながら練習してもよい。ただし、自習室では他の人の迷惑にならないように注意する。イヤホンでタイプ音を聴き、リズムを意識して練習するのも効果があるようだ。

5. 進捗状況の確認

- ① メニューから「ファイル」→「進捗状況レポート」で、左図のような進捗状況レポートが表示されます。また、「レッスン」→「レッスン成績」を押せば、各レッスン・パートの成績一覧や、キーごとの詳細レポートを表示できます（右図）。適宜、確認してください。



- ② これらの成績レポートは印刷することも可能です。教員からの指示があったら、必要なレポートを印刷して提出します。

※ 「3.練習コースの選択」で選択中のレッスン成績が印刷されることに注意してください。

(以上)